

平成24年度事業計画

政府は、新たな「観光立国推進基本計画」の策定を進めており、その方向性として、国際観光及び国内観光の拡大による観光の裾野の拡大と観光の質の向上を掲げております。また、観光による国内消費の拡大、国際観光の拡大・充実、国内観光の拡大・充実にそれぞれ目標を掲げ、観光立国の実現に向け積極的な施策を展開するとしています。

4年目を迎える富士山静岡空港については、東アジアからの就航便の増加が計画されるなど、訪日旅行客の増加が期待されています。また、静岡県においては、静岡空港の利用促進及び浙江省交流30周年事業などが計画されています。

静岡市においては、韓国、台湾への海外プロモーションや「国連軍縮会議」の開催による世界へ向けての情報発信、新東名開通を契機に中山間地域（オクシズ）において「着地型観光の推進」のほか、再整備が進む日本平動物園では、ペンギン館、レッサーパンダ館がオープンするなど、当協会が推進する観光・コンベンションを取り巻く環境が充実して参ります。

観光の振興及びコンベンションの推進は、旅行業、宿泊業、輸送業、飲食業、土産品業等、裾野が広く、地域経済の活性化や雇用促進に大きな効果をもたらします。

当協会もこれらの状況を着実に受け止め、県をはじめ、圏域4市及び賛助会員の皆様方との連携を密にし、海外は、東アジアを中心に、多言語パンフレット等により情報発信するとともに、国内外からの観光客の誘致、お茶、まぐろ、ホビー、サクラエビの4つの柱の認知度向上も含め、観光振興、コンベンション誘致を積極的に進めて参りたいと考えています。

また、公益法人改革への対応につきましては、公益財団法人として申請し、平成25年4月1日の移行を目指します。

【公益目的事業】

I コンベンション等推進事業（44,071千円）

1 情報収集事業（2,397千円）

(1) 日本政府観光局(JNTO)、JCCB等関連情報の収集

JNTOが実施するコンベンション等振興策の活用及びJCCB主催の会議等からコンベンション等の情報を収集する。

(2) 中部コンベンション連絡協議会、県コンベンション推進協議会等との連携 両協議会と連携を密にし、各種コンベンション等の情報を収集する。

(3) 経済波及効果調査

圏域内で開催したコンベンションの経済波及効果を調査し、コンベンションの開催意義を広く紹介する。

2 誘致事業（7, 104千円）

(1) 国際ミーティングエキスポ（IME2012）参加及び5都市会議

国際ミーティングエキスポ(IME2012)へ出展・参加し、コンベンション開催の決定権を有するキーパーソンなどに対して、圏域のPR及び誘致活動を行う。併せて、金沢市・高松市・宮崎市・盛岡市と共同し、キーパーソンを招いての説明会を開催する。

(2) 誘致活動

・コンベンション誘致

首都圏等の大会事務局を個別に訪問し、誘致活動を実施する。

・インバウンド誘致

東アジアの旅行社等を訪問し、誘致セールスを実施する。

・主催者等招請

コンベンション、インバウンドのキーパーソンを招き、施設、見所等を案内し、誘致につなげる。

・県主催外客誘致事業参加

県が主催する交流事業に参加し、現地商談会やセールスを展開する。

・圏域4市共同商談会参加事業

JNTOが主催する現地商談会に圏域4市共同で参加し、誘致活動を実施する。

3 開催支援事業（15, 313千円）

(1) 開催助成等支援

コンベンション主催者に対し、助成金の交付・資金の貸付により開催しやすい環境を作る。

・国際会議誘致助成

・コンベンション開催準備金の無償貸付

(2) コンベンション主催者支援事業

・支援グッズの作成

オリジナルコンベンションバッグ、名札、手提げビニール袋を作成し、廉価で提供する。

・支援用パンフレットの作成・提供

圏域4市の観光施設などの優待割引券マップなどを作成し提供する。

・インフォメーションデスク設置

・歓迎モニュメント設置

・歓迎ポスター作成・配布

コンベンション名を掲載した歓迎ポスターを作製し、賛助会員の店頭等に掲示し、歓迎の意を表す。

II 観光振興事業（95, 534千円）

1 観光宣伝事業（15, 151千円）

(1) パンフレット等作成事業

- ・観光パンフレットの作成

総合パンフレット、外国語版リーフレット等各種パンフレットを作成する。

- ・ノベルティの作成

観光キャラバン、主催者等招請などで配布するノベルティを作成する。

(2) 広告宣伝事業

- ・ショーウィンドウ等活用宣伝

富士山静岡空港、静岡駅前地下道などに歓迎及びPR用看板を設置する。

- ・新聞・雑誌等広告宣伝

静岡市への観光誘致を促進するため、新聞・雑誌などへ広告を掲載する。

(3) 情報受発信事業

- ・インターネット・ホームページ管理

協会ウェブサイトにおいて、静岡市の観光・イベント情報及びコンベンション支援情報等を掲載する。

- ・情報端末の活用

JR 静岡駅、清水駅前観光案内所に、来訪客が自由に観光情報を閲覧できる情報端末を設置する。

2 観光客誘致事業（6, 877千円）

(1) 教育旅行団体誘致事業

- ・訪日教育旅行誘致

静岡市訪日教育旅行誘致協議会として、JNTO 主催の商談会に参加し、誘致説明を行う。また、静岡、浜松、富士山の3協会により、訪日教育旅行の誘致事業を実施する。

- ・修学旅行等教育旅行誘致

関東地区、中部地区の小中学校へ、体験学習メニューを紹介するなど誘致活動を実施する。

(2) 国内旅行客誘致事業

- ・観光キャラバン隊の派遣

県外の旅行エージェント、マスコミなどを訪問し、静岡の魅力をPRすると共に、観光客誘致と広報宣伝活動を実施する。

- ・観光展等出展事業

県内外に静岡市の観光資源をPRするため、観光展、イベント等に出展する。

3 観光客等受入事業（29, 687千円）

(1) 観光案内所運営事業

静岡駅北口、南口及び清水駅前観光案内所を運営する。

- (2) 船宿「末廣」運営事業
 - (3) 観光ボランティア活動支援事業
 - (4) 市民講座開催事業
- 4 イベント等支援事業（3, 003千円）
- (1) イベント開催助成事業
 - ・清水カップ全国グラウンドゴルフ大会
 - ・日本平梅まつり
 - ・三保あさり祭り
 - (2) B-1 グルメ支援事業
 - B-1 グルメグランプリへの参加支援などを実施する。
- 5 その他（1, 617千円）
- (1) 静岡市シティー・プロモーションレディ派遣事業
 - 観光キャラバン隊、広報・PR 事業及び市内外で開催されるイベントにプロモーションレディを派遣する。
 - (2) 観光関係団体との連携
 - ・大都市観光協会連絡協議会
 - ・静岡県観光協会
 - ・静岡県中部地区観光協議会 など

【収益事業等の実施】

- 1 収益事業（11, 600千円）
- (1) 登呂遺跡駐車場運営事業
 - (2) 地下道ショーケース貸付事業
 - (3) 土産品販売事業
- 2 会員サービス事業（3, 968千円）
- (1) 機関広報誌の作成、配布
 - (2) 賛助会員のつどい開催
- 3 その他事業（6, 695千円）
- (1) 駿府城跡観光バス駐車場受託事業